

みさとのいただき

平成 29 年 9 月 編集 米谷 修



「残暑お見舞い申し上げます」

お盆の時期も過ぎ、朝晩は少し涼しくなってきた気がしますね。今年の夏は本当に暑かったあー。(_ ;)

八月、厳しい暑さの中、毎年恒例の夏祭りレクリエーションでかき氷作り。ご利用者様の中には大変楽しみにしてくださっていた方も多く、梅雨頃から「かき氷は、まだかあ？」との声も伺っておりました。

今回は、イチゴ、メロン、みぞれ味をご用意！どれも好評で、皆様にご満足いただけたようですが、四杯も御代わりされた方には驚きました。正直、お腹の調子を心配しましたよ。冷たい物が苦手、頭がキーンとするのが嫌、そんな方にはトッピング用のフルーツをお召し上がりいただきました。

作って楽しんで、食べて美味しく、懐かしさに喜んで、やっぱり夏には、夏の食べ物ですね。かき氷作り、大・大・大成功！

来夏が待ち遠しいですね。ただし、猛暑は懲り懲りですよ。

介護職員 笹尾香名



「袋の中身は何でしょう？」

夏祭りレクリエーションは、かき氷作りだけではございません。ささやかではありますが、ご利用者様全員にプレゼントをもらえなく差し上げるゲームも催しましたよ。

ゲームの内容は、至ってシンプルです。一本の長い紐を手繰り寄せ、先端に括り付けられたプレゼントをゲット。プレゼントは黒いボールに包まれおり、中身を確認することはできません。さて、貴方はどの紐を選びますか？

懸命に紐を引っ張り、ようやく手にしたプレゼント。袋の上から優しく丁寧に触れながら、何か何かと想像は膨らむばかり。ワクワク・ドキドキしながら笑みを浮かべられるご利用者様。感情は隠し切れません。何が当たっても嬉しいものですね。中身は、ご帰宅されてからの、お・た・の・し・み。

ゲームでハッスルし少し火照った心と体を、かき氷が程良く冷ましてくれたことでしょう。みさとならではの、夏祭りレクリエーションでした。

介護職員 門脇深雪

〈 今月の一步 〉 もう 9 月、1 年の 3 分の 2 が経ちました。平成 30 年が微かに見えてきましたね。残り 4 月、充実した日々を過ごしたいものです。「やりたいこと、やるべきこと」を自らきちんと把握し、確実に行動に移しましょう。良いじゃないですか、ささいなことでも。

赤とんぼ

夕焼け小焼けの

赤とんぼ

負われて見たのは

いつの日か



山の畑の

桑の実を

小籠に摘んだは

まぼろしか